

RACE REPORT

2023 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第8戦
第55回MFJGP スーパーバイクレースin 鈴鹿【2023.10.14(土)～15(日)】

2023 全日本ロードレース 第8戦！

全日本ロードレース選手権第8戦 2023年の最終戦。

ここ鈴鹿では、全日本第2戦のベストタイム2分6秒742のタイム更新をチーム目標に掲げレースウィークに臨みましたが、前回の岡山戦からマシンの仕様に変更を加えているため、新たなセッティングを探り、調整を進め、予選を迎えました。

10/14 予選：10:05スタート。気温は前日より少し下がり、コースはドライコンディションでの予選となった。マシンはTカーで戦う事に決め、秋吉選手は徐々にペースを上げ4周目でベストラップタイム2分7秒322を出す。その後、2回目のピットインでタイヤを交換し再度アタック。2分7秒132のベストラップタイムを出し14番グリッドを獲得しました。

10/14 Race1：秋吉選手はサイティングラップでマシンの状況を確認した後、14番グリッドからスタート。2周目、1台にパスされ15番手に順位を落とすが、2周目2分7秒996、3周目7秒631と徐々にスピードを上げながらアベレージを2分7、8秒台でレースを展開。11周目で14番手を取り戻し14周目にはセクター2からセクター4まで同レースの各セクター自己トップタイムを出す。その頃、1位を争っていた2台が接触転倒し、12位でチェッカーを受けました。



10/15 Race2：秋吉選手は14日の予選で出したセカンドタイム（2分7秒180）により11番グリッドからスタートし順調な走りを見せ1周目で9番手まで順位を上げます。更に順位を上げていくレース展開を期待できる走りを見せていた矢先、第1コーナーで他のマシンが秋吉マシン後部に接触し共に転倒。秋吉選手は怪我を追ってしまい、再走叶わずリタイヤ、今シーズン最後のレースが終了しました。

【今回のメカニック サポート】ホンダドリーム新座 営業スタッフ1名

2023年ホンダドリームジャパンは秋吉選手のチームにレースサポートを実施、ここ鈴鹿大会ではホンダドリーム新座のスタッフ1名がサポートで木曜に合流、マシン整備やレースのグリッドなど、国内トップカテゴリーのレースに触れ、自身の経験値を上げ、お客様へフィードバックできる貴重な体験と知識を得た。



【第8戦 レース結果】

決勝レース 1 (15周)：12位 決勝レース 2 (17周)：リタイヤ
2023年最終ポイントランキング(暫定) ： 11番

MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ

2023年 ポイントランキング JSB1000クラス 総合11位

秋吉耕佑選手コメント

一年間、応援していただいたファンの皆様、サポートしていただいたスポンサーの皆様に感謝いたします。

今年度は一部チームスタッフの変更、昨年8耐以降からのマシンの仕様などの変更とレースを確実に戦っていくべき体制を整え、着実にポイントを確保、TOP10圏内を狙ってまいりました。

しかし、8耐に向けたトライアウトでは推薦枠で参加になり、又、最終鈴鹿大会ではレース2での2周目の1コーナーで他車に接触され、何とか踏ん張ったのですが最後はマシンから飛び降りて危険を回避したものの、右肩を脱臼という結果で、応援いただいた皆様に更にご心配ばかりかける形となりました。 シーズン最後のレースを、このような形で終えることになり残念ですが、レースアクシデントを避ける位置にいなかった自分が悪いとしかいい様がありません。

早く怪我を治して、来シーズンに向けて頑張っていきますので、引き続き応援をいただきます様よろしくお願い申し上げます。

